



夏休みは未来づくり

校長 田邊 雅也

夏休みは、これからの未来を拓く子供たちにとっては貴重な自分磨きの時間だと思っています。私たち大人にとっては、ただの40日間かもしれませんが、子供たちにとっては、心身ともに成長させる貴重な時間です。自分らしく伸びるには、保護者の皆様の寄り添いが必要です。コロナ禍で自宅で過ごすことが多くなりますが、お子さんがさらに輝けるよう、個別最適な学びのある夏休みになるようお願いいたします。

※個別最適（こべつさいてき）な学び

子供たちの将来に向けた「**学びに向かう力**」を育むための大切な考え方です。一人一人の理解状況や能力・適性に合わせた学びです。特異な才能を持つ子など、多様な子供たちに「**学びに向かう力**」をつけさせ、一人一人を伸ばしていこうという学びです。7月1日号でも書きましたが、「**指導の個別化**」と「**学習の個性化**」の2つがあります。終業式では以下の4つのことを子供たちに話しました。

●自分で選ぶ（夏の指導の個別化）

自分で課題を見つけ、自分から選んだり、自分にぴったりの学びを進めたりする子供の姿です。e-ライブラリアドバンスを中心に、学年から出された課題（基礎固めの低学年は夏のドリル）を行い、さらに、伸びそうな課題を自分で見つけ、計画し、行ってほしいです。

●得意を伸ばす（夏の学習の個性化）

自分のこだわりを持つ領域を深く学び、個性をさらに磨き、将来を見据える子供の姿です。夏休みは個性を磨く絶好の機会です。課題一覧は昨年よりも選択肢が広がっています。一覧にないものでも、ご家庭で見つけ、取り組み、応募したり受検したりするのも可能です。お子さんが自分からTryしてみたいぴったりな課題が見つかるよう話し合っただけいたらと思います。いくつ取り組んでも構いません。

●ICTスキルを伸ばす（技術を身に付ける）

学年にもよりますが、iPadを少しでも文房具のように扱えるように取り組んできました。Word、Excel、PowerPoint、GarageBand、iMovie、Scratchなどの様々なアプリケーションをぜひ活用させてください。文字入力、低学年では、タッチペンで文字や図をかいたり、高学年では、両手でローマ字入力ができるようになります。2学期以降の学びのアイテムがさらに増え、内容の濃い時間となります。

●約束を守る（情報モラル・リテラシー）

インターネットにつながる端末には、保護者の見守りが欠かせません。端末の利用の約束を親子で再確認し、お子さんのiPadの利用履歴やファイル内のデータの確認もお願いします。家庭で与えているゲームやスマートフォン等も同様です。家庭内で情報モラル・リテラシーを高め、安全に健康的に利用できるようにお願いします。

私事ですが、朝霞第六小学校に着任してはや4ヶ月となります。子供たちが夢中になって学んでいる様子を見て、日々感動し、子供たちの笑顔と教職員のがんばりから元気をもらっていました。あっという間の時間です。子供たちとしばらく会えないのはさみしいですが、子供たち、保護者・地域の皆様のお陰で充実した毎日となりました。

「**教育は未来づくり**」、「**夏休みは未来づくり**」の精神で、私たちもこの夏は試行錯誤しながら自己研鑽を積みたいと思います。お互いパワーアップして再会したいです。まだまだコロナ禍は続きますが、皆様ご自愛ください。

限定公開のYouTubeやFacebook（6月開設）では子供たちの真剣な学び、教職員の奮闘ぶりを発信しています。夏は子供たちがいないので更新頻度はどうしても減ってしまいますが、必要な教育情報等は発信できたらと思います。Facebookをフォローし、本校の教育活動を確認して頂けたら幸いです。

